14億6,850万円
昭和55年度一般会計予算

双葉保育園増改築
福祉施策の拡充

議会で予算説明をする村長

昭和五十五年第一回定例村議会は三月十一日招集され、二十七日までの十七日間にわたて開かれました。

この議会では、昭和五十五年度一般会計歳入歳出予算及び特別会計予算をはじめ、条例改正、五十四年度一般会計補正予算など三十一議案が提出され、慎重審議の結果、条例一件が修正可決されたほかは、いずれも原案どおり可決されました。

重点施策

◎双葉保育園増改築
◎弱者救済、福祉施策の拡充
◎農村モデル事業の充実
◎生活環境の充実
◎水田再編対策をふまえた農業振興の推進
◎公共下水道の工事着手と推進

公共下水道は特別会計で

国は、公共事業の拡大による景気回復と雇用の安定をはかる、経済政策をすすめてきましたが、それにともない国債の発行も年々巨額になり、国の財政構造に大きな影響をあたえてきています。このような中で、地方財政は、国からの地方交付税の伸びが五％程度（前年の伸び率九・二％）と極めて低く、きびしい財政状況になっております。このような状況の中で横越村は今年度次のような基本方針で予算の編成をはかりました。

国の建設地方債の縮減にともない極めてきびしい財政状況になっている中で、単独投資事業を圧縮し、特定財源の期待される継続的な投資事業と、社会的、経済的に弱い立場にある人々を中心とする福祉向上を主眼とした予算の編成をはかりました。又、昭和49年度から信濃川流域下水道計画の一環として始められた本村の公共下水道は、昭和54年度に計画決定するとともに事業実施に移り、今年度から管渠施工に入ることと、下水道事業の企業化に備え一般会計から分離し、特別会計に独立させました。

新年度予算の成立に当って

村長　渋谷　泉

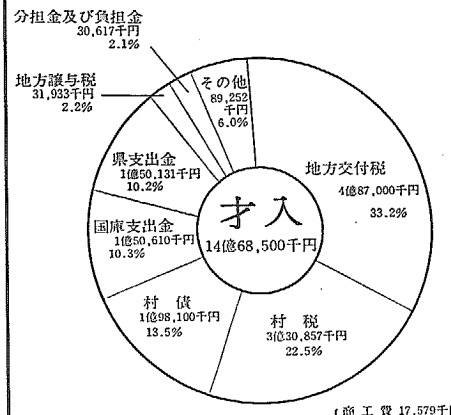
昭和五十五年度の当所予算並びに、諸案件を上呈致しました、三月定例議会は、全議案とも議会のご高配によるご同意を戴き四月一日より新年度のスタートを致すことに相成りました。

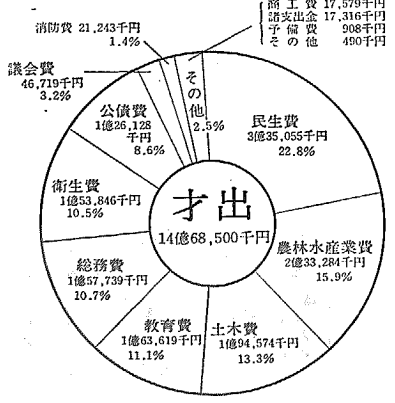
ご承知のように急激に悪化致してまいりました国際的なエネルギー対策の問題を中心に、巨額になった国債をはじめとする国の財政再建施策は我々の村財政に及ぼす影響は少なからず、地方交付税、起債充当率の低下等、極めて厳しい財政状況ではあります。年々多様化致しております村民各位のご要望にこたえるべく予算編成に当っては、細心の配慮を致したつもりであります。

本年度特に重点施策としておりますが、双葉保育園の増改築については、国の認可次第実現致す考えで居ります。また弱者に対する福祉施策の拡充、農村総合整備モデル事業を中心とする生活環境対策、公共下水道の工事着手等々、及び村の環境整備と関連のある、地盤沈下対策事業の推進については土地改良区との合意を得ながら、他の基盤整備事業とも合せ、早期実現を計る考えで居ります。

特に本年一二二％の割当を受けた、水田再編対策事業については、ご案内の通り、集団転作を指導しながら地区座談会等でも、ご要請申しあげておりますように、最悪の場合でも農協に窓口を開いて戴いた管理転作等も含め、百％以上達成出来得るよう最大の努力を致して居りますので、事情ご賢察を賜り、ご協力の程お願い申しあげる次第であります。

尚小阿賀橋、阿賀大橋の実現、さらには、小学校の増築役場庁舎の建設等々将来予側される諸問題が山積致して居りますし、小学校入学前の幼稚園を含め保育対策についても充分な意を配して行かなければと思考致して居ります。今後とも村民各位との対話を深めながら、村政の執行に当りたいと思いますので一層のご指導とご協力をお願い致します。



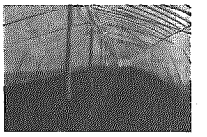


投資的経費から見た予算
―今年度のおもな事業―

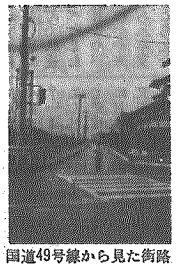
◎民生費　1億45,781千円
- 双葉保育園改築　1億41,502千円
- 中東地区ミニコロニー建設負担金　1,479千円
- ねたきり老人特殊寝台購入　2,800千円
- その他

今年度改築される双葉保育園

◎農林水産業費　1億51,562千円
- 農業一般　17,178千円
- 農村モデル　1億34,384千円


イチゴ栽培のビニールハウス

◎土木費　1億25,008千円
- 土木一般　53,798千円（道路改良小阿賀橋架橋新設改良）
- 都市計画　46,561千円（街路事業）
- 下水道繰出　24,649千円


国道49号線から見た街路

◎衛生費　46,920千円
- 不燃物ゴミ用地埋立買収費　40,200千円
- ゴミ収集車購入費　5,200千円
- ゴミ埋立地造成工事費　1,000千円
- その他　520千円

入れ替えされるゴミ収集車

◎教育費　37,157千円
- 小学校　5,856千円（体力づくり施設教材備品等）
- 中学校　29,676千円（給食室工事、教材備品等）
- 社会教育　1,625千円（図書備品等）

◎総務費　1,825千円
- 庁舎備品
- 交通安全施設（ガードレール区画線）

◎商工費　8,025千円
- 産育資金

◎消防費　4,856千円
- 消防ポンプ防火水槽等

◎労働費　420千円
- 通勤者自転車置場新設

改築される中学校給食室

◎基金積立金　17,314千円
- 庁舎建設、土地開発等